



トヨタ自動車

安全衛生/健康の取組み

〔私の健康安全宣言〕

健康/安全の取組みを通じて
元気で明るく
力のある職場づくりを目指します



2019年10月
トヨタ自動車(株)
安全健康推進部



2018~21年度認定

当社の概要

- 1.所在地 : 愛知県豊田市トヨタ町
- 2.創立 : 1937年(昭和12年)8月28日
- 3.資本金 : 6,354億 (2016年3月現在)
- 4.生産拠点 : 国内12工場, 海外52工場
- 5.従業員数 : 370,870人 (連結2019年3月現在)
74,515人 (単独)
- 6.事業内容 : 輸送用機器の製造・販売 等



1. 安全文化構築
2. 現在の課題と
これからの取組み



安全文化構築!



2018~21年度認定

1. 安全文化構築
2. 現在の課題と
これからの取組み



安全文化構築!



2018~21年度認定



安全な作業
確実な作業
熟練した作業

安全な作業は、作業の入口である。
わたしたちは、まずしっかりとこの
入口を通りましょう。

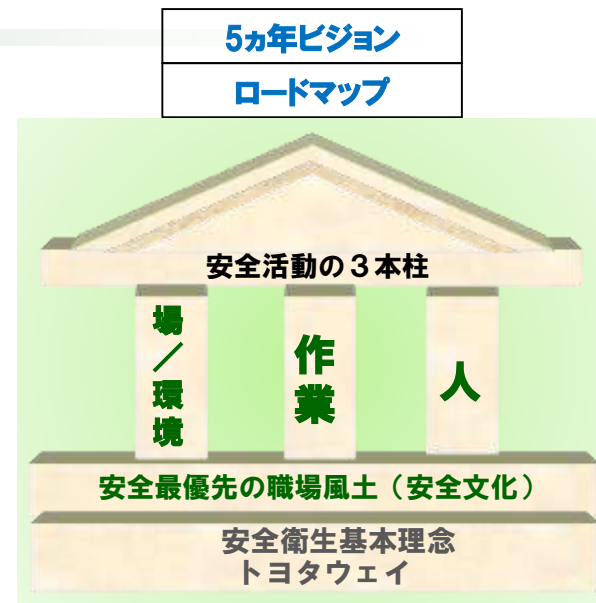
豊田英二

昭和32年に豊田英二最高顧問から全従業員に向けられたメッセージ
「従業員には労働災害（怪我と疾病）にあってほしくない」との思いが込められ、
「安全衛生基本理念」として当社の全ての安全衛生活動のよりどころ

安全衛生基本理念を実践へ

1. 【人】づくり

トップのフェルトリーダーシップ(率先垂範)と
第一線の意識改革



2. 【作業】づくり

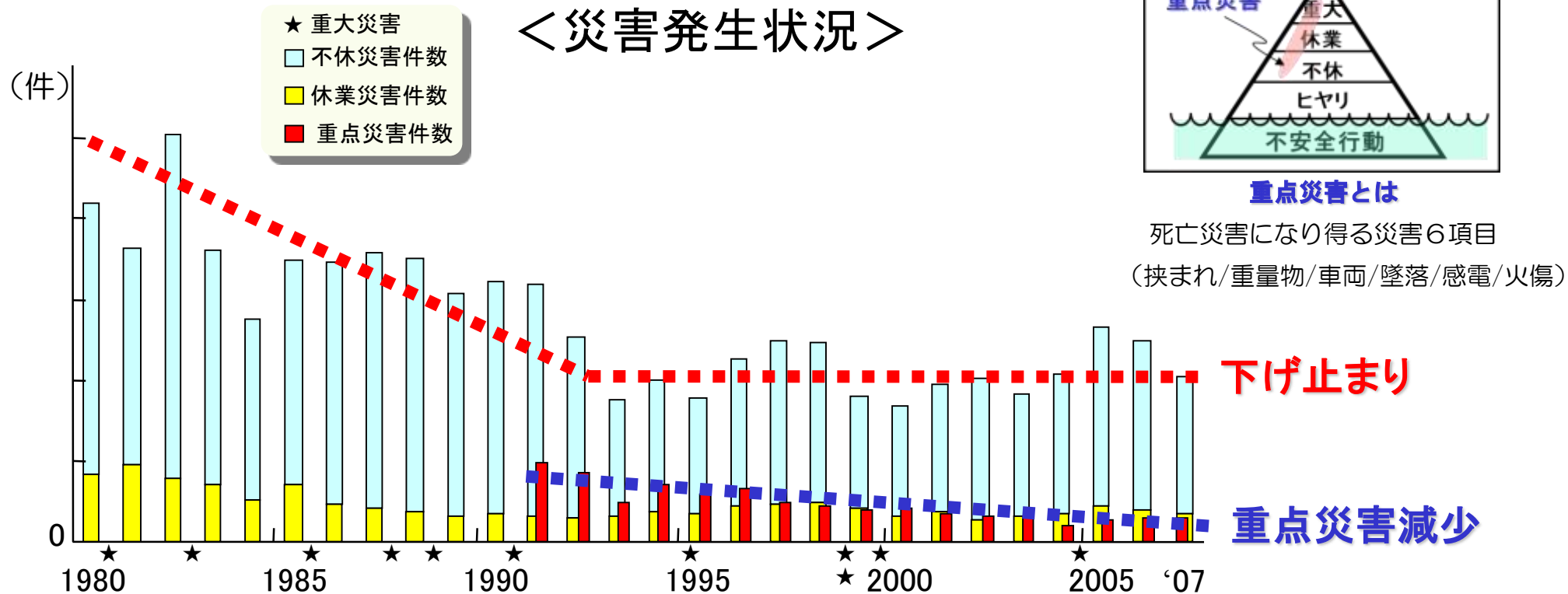
リスク管理で
安全な作業へ改善



3. 【場／環境】づくり

安全な設備・
働きやすい環境づくり



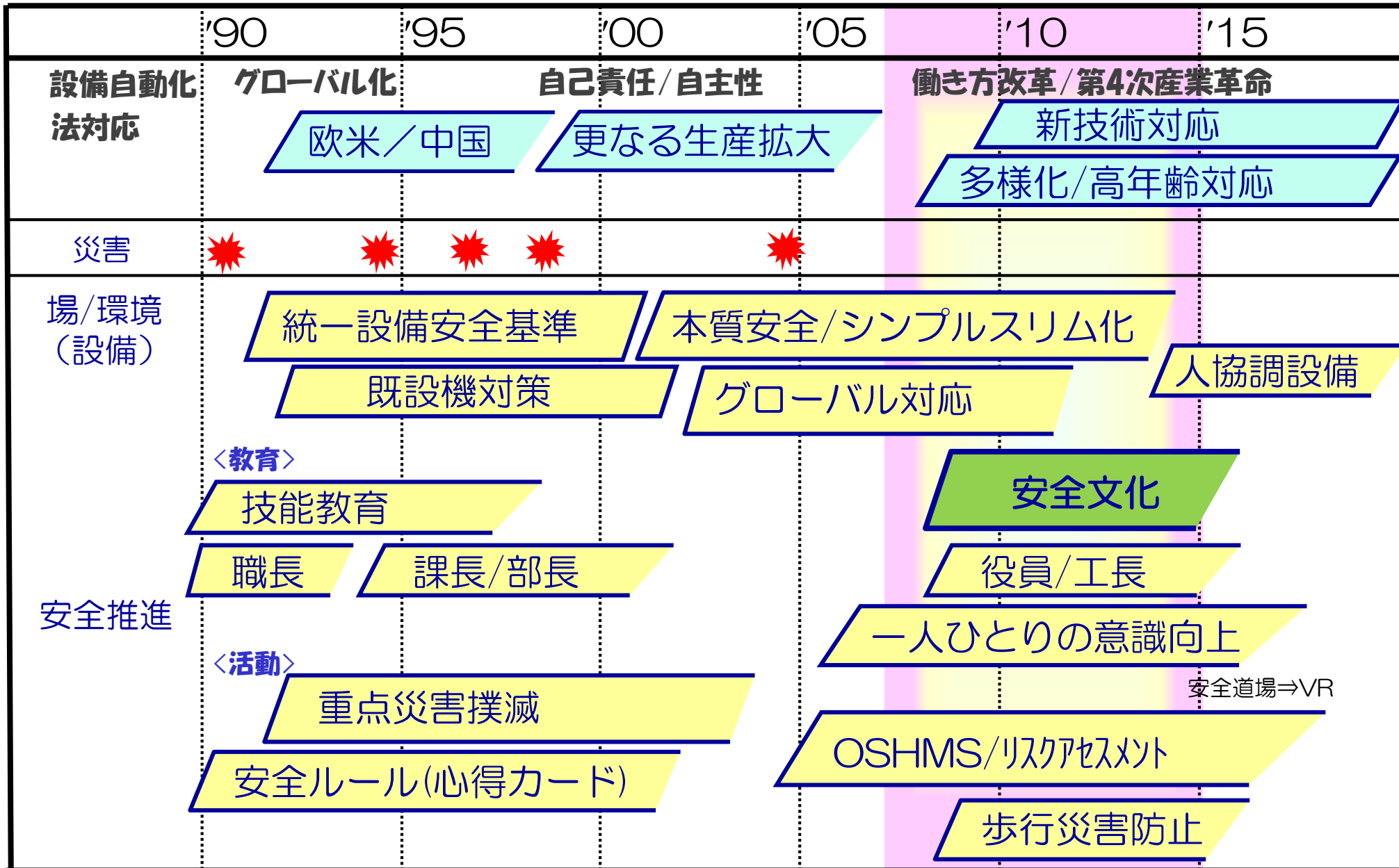


**安全活動
 (再発防止主体)**



- ◆重点取組み: 重大災害・重点災害の防止
- ◆ハード(設備)と仕組み(ルール)主体の再発防止

職場体質変革や人づくりが重要



経営幹部で安全ワークショップを実施

安全ワークショップ

5～6名のグループで下記6テーマを
討議し、まとめ上げる

- 1) 本気で災害ゼロ
- 2) 現状の安全について
- 3) あるべき安全文化の姿
- 4) あるべき姿実現への課題
- 5) 安全文化実現への計画
- 6) あなたが直ちに、3ヵ月後に、
1年後にやること



製造系役員の討議風景

実現したこと

会社方針のTOPに
「安全・健康」を入れる

トップ（経営幹部）の
「安全・健康」への思い
を伝える

※災害をトリガーとしてない

<会社方針>

100年に一度の大変革の時代を生き抜く
Survive an Era of Profound Transformation as a 'Once-In-a-Century' Event

START YOUR IMPOSSIBLE

新しいモビリティ社会を実現するため、今、自らやりきる
Complete Actions for Creating New Mobility Society

未来へ挑戦

Challenge Toward the Future

**「自分たちの未来」を
切り拓くイノベーションを起こす**

Innovate to Make by Ourselves
the Future We Want Becoming Reality

年輪的成長

Grow Steadily Each Year

**「仕事の進め方改革」を自ら実行し
真の競争力を獲得する**

Implement "Change How We Work"
to Gain True Competitiveness

安全と健康を全てに優先 オールトヨタで品質保証

Prioritize Safety and Health Above All Else
All Toyota Members are to be Committed to Quality

TOYOTA

< 「安全」への思い >

全災害ゼロに向けて



TOYOTA
あ
ニ
ュ
ー
ケ
ー
ス
ン

安全衛生基本理念
安全を第一とし、健康を大切に、
安全衛生を推進し、
安全文化を醸成する。

会長・社長・副社長、ヘッドオフィス本部長

心身の健康が
良い仕事のパワーです!
取締役会長 岡田 竹志

バックボーンに立ち続けるためには
健康な心と体づくりから
取締役社長 豊田 章男

いつも初心にかえて安全作業
慣れ・過信・油断は禁物!
取締役副社長 加藤 光久

皆で想像力の翼を拡げ、日常の
安全の盲点や落とし穴をくばしぬき出せよう。
取締役副社長 伊地知 隆彦

EVERY DAY, MANAGEMENT'S BEHAVIOR SHOULD SHOW
CLEARLY TO ALL MEMBERS OUR FOCUS ON SAFETY
DR. THOMAS F. TOTH (TOYOTA CHLORIDE) PRESIDENT, CHLORIDE
CORPORATION, OHIO, U.S.A.
取締役副社長 Thomas LEROY (ROD)

危険予知と道の改善
基本作業と大いに行きましょう。
取締役副社長 寺師 茂樹

全員を100%安全に
明日、職場環境をよりよくなる。
生産部長 田原 年良 文

各職場での活動と活性化し
今行きたいことを継続しよう!
労務・品質部長 早川 茂

健全な心身と生活の環境
現地活動と安全職場作りしよう。
TOYOTA Gazoo Racing
Factory 部長 遠坂 英夫

一人一人の心の中に
安全文化を育もう。
品質部長 藤山 茂樹

笑顔と想いが、速さと運動
安全と健康の毎日を送りたいよう!
販売部長 藤原 大 力

“ボク”がなし、
一人一人が安全に活動しよう!
総務部長 大川 智也

まず 自分を守り
次に仲間を守ろう!
品質・工場・生産部長 藤原 和弘

小行きの“ボク”がなし、速さと
笑顔の毎日を送りたいよう!
品質・工場・生産部長 藤原 和弘

総務・人事部長 上野 進郎

安全と健康を土台として、
笑顔のたくさんある職場にしていこう
副 部長 白神 正美





安全は何よりも優先します。どんなに忙しくても
立ち止まって確認する勇気を持ちましょう。 豊田 章男

<「健康」への思い>

【全社・工場ブロック 総括安全衛生管理者メッセージ】

-  心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 伊藤 浩
-  働くことが、人生の一大目的。
健康に働いてこそ価値がある。 佐藤 隆
-  働くことが健康を守ること。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康も笑顔も
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康より健康をコントロールする。
自分自身、健康をコントロールする。
佐藤 隆
-  **ねばぬえの健康!!**
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  心身の健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
-  心身の健康が
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
-  健康は生活の土壌。
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆

【組織図および本部統括等 役員メッセージ】

-  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
-  一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
-  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
-  **健康の心と体**
佐藤 隆

- ヘッドオブイス
-  心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 伊藤 浩
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  安全と健康を重視して
笑顔のつく企業文化を創りたい。 佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  **ねばぬえの健康!!**
心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 佐藤 隆
 -  心身の健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆

- ビジネスユニット
- 製品部
-  心身の健康を守ることが、
21世紀の企業に求められる。 伊藤 浩
 -  安全と健康を重視して
笑顔のつく企業文化を創りたい。 佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  安全と健康を重視して
笑顔のつく企業文化を創りたい。 佐藤 隆
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
 -  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆
 -  健康は
一生懸命に働くための土壌。
佐藤 隆
- 環境部
-  心身の健康は
人生の土壌。
佐藤 隆

<健康宣言に魂を込める>



デザイン: デザイン統括部(構想、デザイン、モデリング)



鋳造: 素形材技術部(鋳造型構想、型製作、鋳造技能)



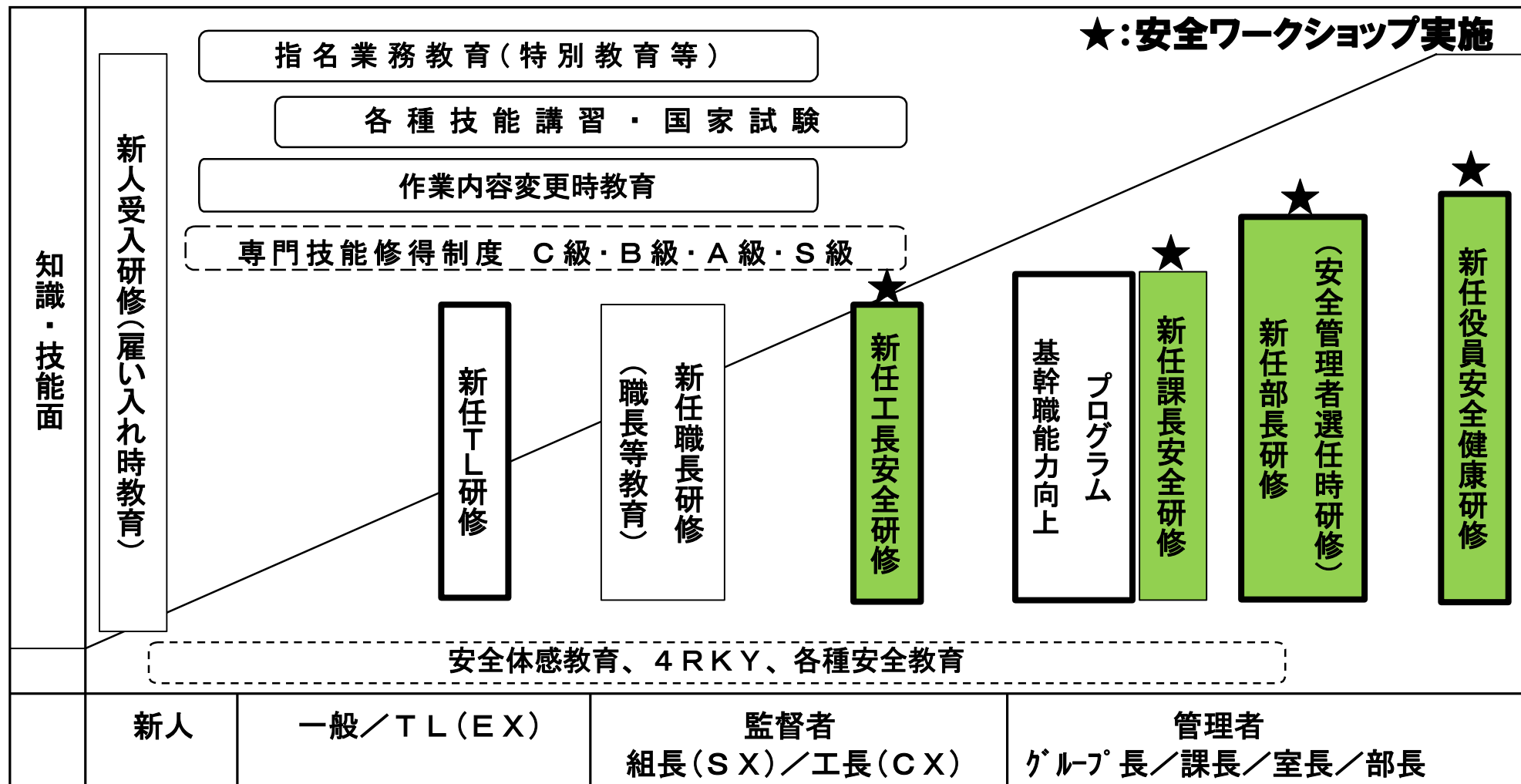
加工: PTモノづくりセンター(加工技能)



塗装: 塗装生技部(アルミ鋳物塗装技能)



全階層で安全ワークショップを実施



全ての管理監督者が災害ゼロを本気で討議し、実践

＜経営者/管理者 意識改革 - 安全研修＞

新任役員研修

- ・副社長講話
- ・プレゼン(社外講師)
- ・グループ討議
- ・コミットメント



リーダーとして私には何をすべきですか	
研修内容	振り返りを行うことにより、安全意識の向上
研修目的	1. 安全意識の向上 2. 安全文化の醸成
研修実施場所	研修センター
研修実施日時	研修センター
研修実施者	研修センター
研修参加者	研修センター
研修結果	

新任部長研修

- ・安全管理者研修(法的)
- ・安全ワークショップ
- ・K Y 訓練等



新任課長研修

- ・部長講話
- ・安全ワークショップ
- ・機械/作業RAと対応



先輩が率先垂範と激励／本気で議論／災害ゼロを宣言

全社安全現地現物活動（会長/社長/全役員で現場へ）

- ・ 第一線へ現地現物で安全第一の意思表示
- ・ 第一線のがんばりを誉めて、励ます



記念のサイン

トップダウン⇒
トップが現場に
下りていく事

具体的な実施事項（4）

安全文化の土壌づくり ～安全意識を喚起する看板や掲示物の設置～

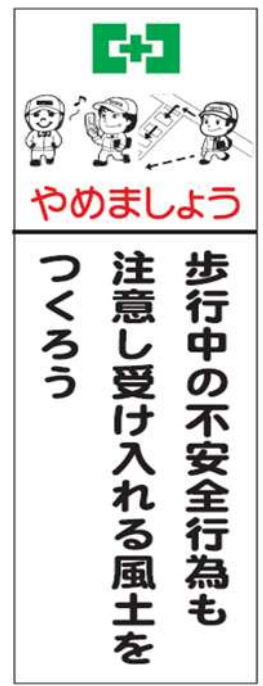
安全の門



安全の立哨 (りっしょう)



標語の掲示



上からの指示でなく
自ら考え掲示を始める

基本に戻って（安全基本理念の共有化）見える化

役員出席会議 ◆安全成績、災害情報
◆安全衛生・健康トピック

会議体	出席者	頻度	時間
経営会議	会長～常務役員	1/月	1H
全社安全現地現物活動	副社長・生産系役員	4/年	1H
産業医統括会議	産業医・健康関係	1/月	1.5H
生産性会議	生産系役員・部長	1/月	2H
生技部長会	生産技術系役員・部長	1/月	1.5H
CS・品質本部会議	CS・品質関係役員・部長	1/月	—
調達部門役員・部長会議	調達部門役員・部長	1/月	—
・・・			

具体的な実施事項 (5)

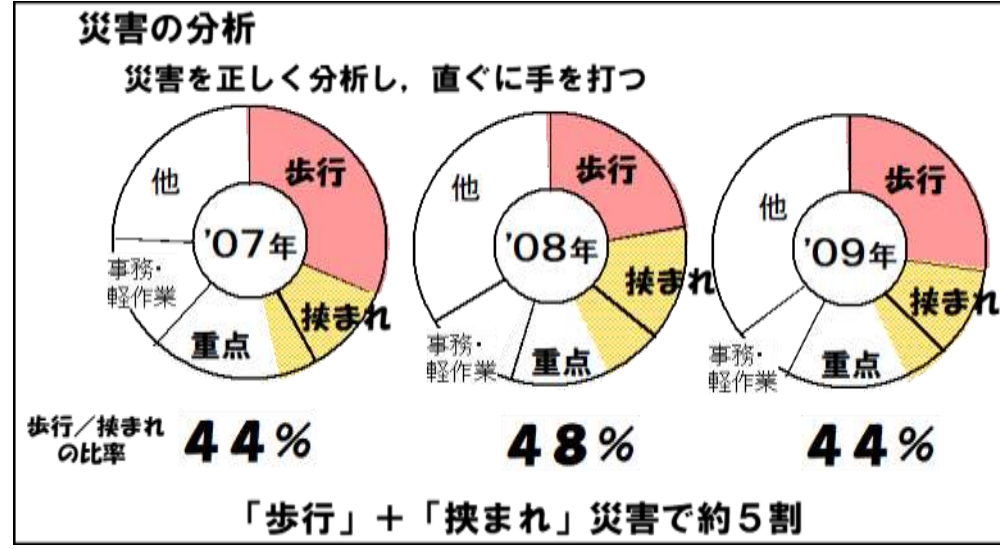
重点志向

トヨタの2大災害

「歩行」5つのKPI



「挟まれ」5つのKPI

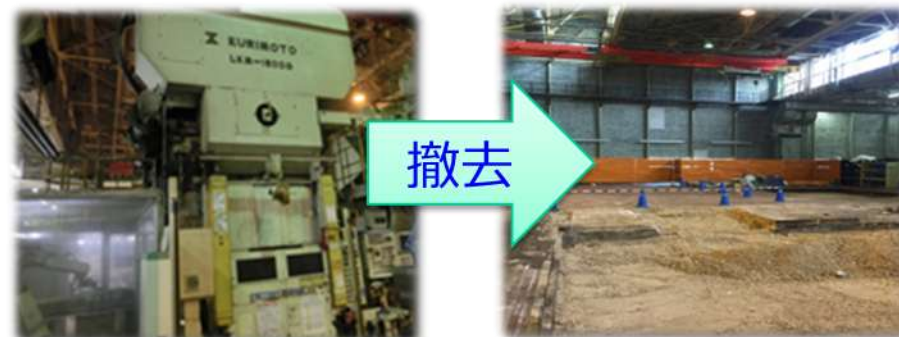
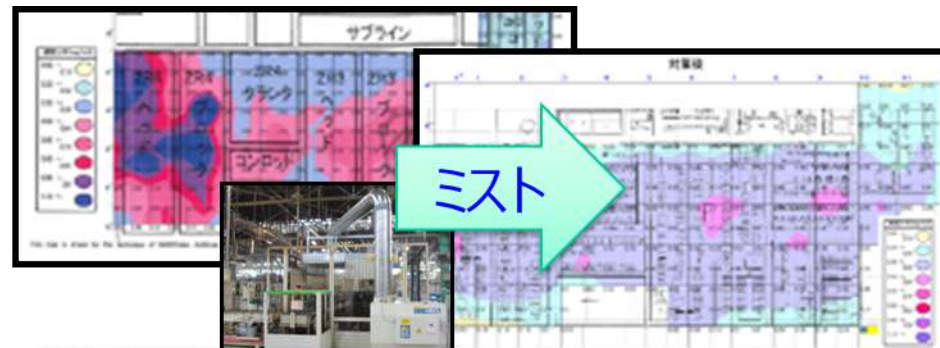


ポ...ポケ手
ケ...携帯・ながら
手...階段手摺
な...斜め横断
し...指差確認

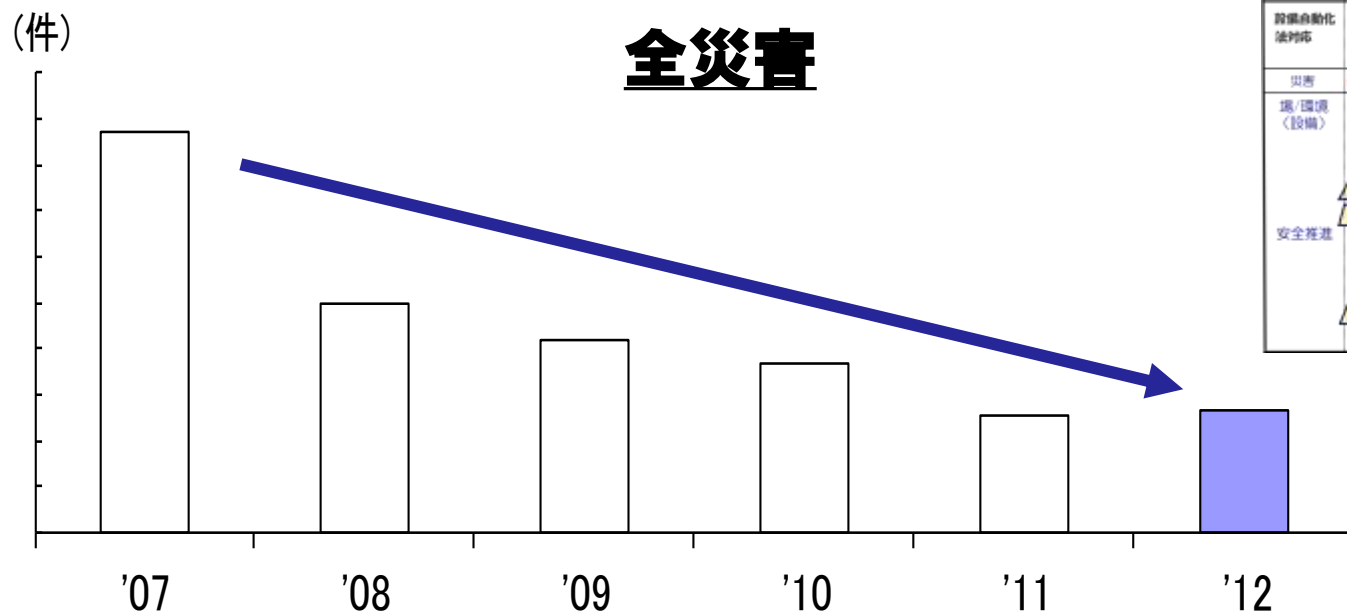
止...止める
め...目で確認する
て...手順を守る
よ...危険予知
し...指差呼称確認

起きた災害を解析し素直に反省

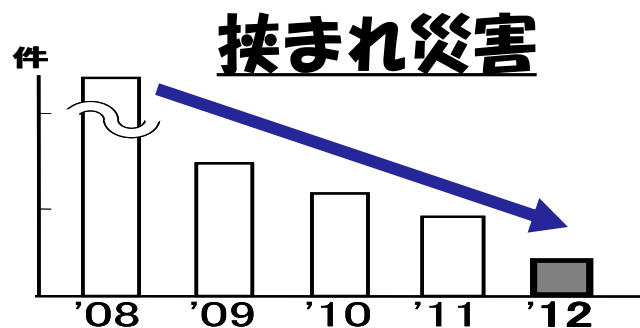
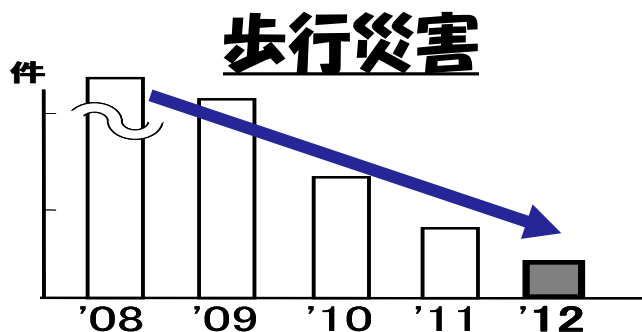
職場環境改善 – 根本的な改善



日常4Sでは限界 ⇒ 環境改善への投資 = 役員判断



	'90	'96	'00	'05	'10	'15
設備自動化 法制化	グローバル化	自己責任/自主性	異業/中国	変化する生産拡大	異業/改革/第6次産業革命	新技術対応 多様化/高圧力対応
災害	*	*	*	*	*	*
場/環境 (設備)	統一設備安全基準	既設機対策	本質安全/シンプルスリム化	グローバル対応	協働設備	
教育	技能教育	課長/部長			安全文化	役員/工長
安全推進					一人ひとりの意識向上	
活動	重点災害撲滅	安全ルール(心得カード)			OHSMS対応/強化	歩行災害防止



2大災害（歩行・挟まれ）は減少／全災害件数も大幅減少

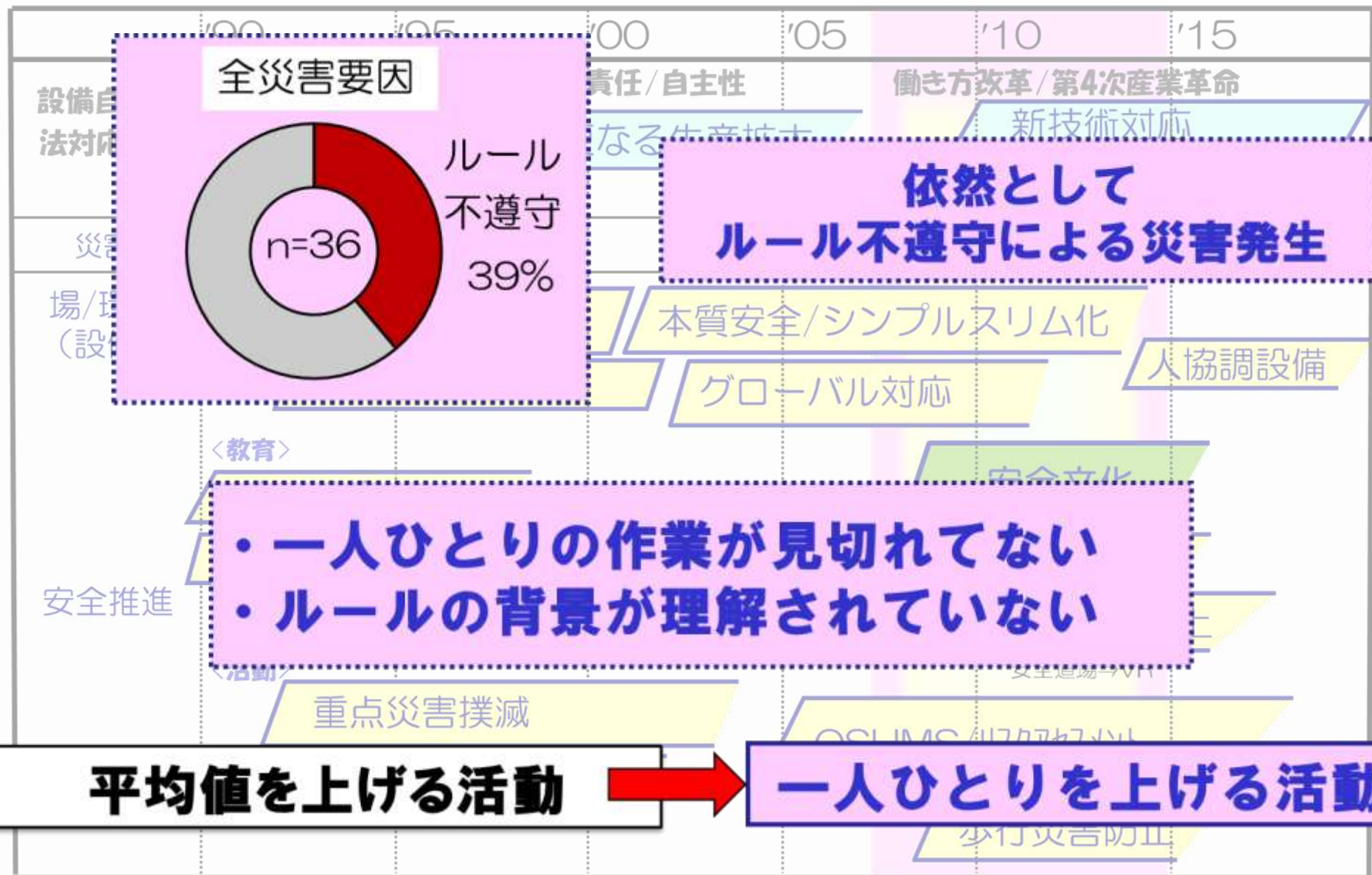
1. 安全文化構築
2. 現在の課題と
これからの取組み



安全文化構築!



2018~21年度認定



(1) 寄り添い(心の通うコミュニケーション)の実行

組長(監督者)が作業者に寄り添い、人づくりの取組み

〔組長の一日〕

	体操、朝礼・諸連絡
6:30~ 7:30	全員に挨拶まわり・顔色・体調等の様子見
7:30~ 8:30	品質朝市会議
	H&T
8:40~ 9:40	報告資料作成
9:40~10:40	原価会議
	昼休み
11:25~12:25	組長ライン入り(要領書確認見直し)
12:25~13:25	一日安全点検(専念時間1h)
	H&T
13:35~14:35	作業観察
14:35~15:35	日報収集
15:35~16:35	勤務入力及び承認&生産入力



▼作業者の観察/指導/育成に
十分な時間が取れない

▼作業者へ心を伝える本音の
コミュニケーションがまだ不足

(1) 寄り添い(心の通うコミュニケーション)の実行

組長の役割

- ▼現場に行き、感謝の気持ちを伝え、感察と監察
- ▼親身になって困り事を聞き出し、即断即決で対策
- ▼心が通うコミュニケーションにより信頼関係醸成



組長の思いが伝わりルールを守ろうとする
気持ちになる

<職場の取組み>

- ①ヒヤリハット提案の資料をやめ現地現物で本人と面着し改善
- ②やり難い作業、変化点作業は必ず組長が一度やってみて、
作業者に気づかせ一緒に改善
- ③清掃しながら現場を回り、組長の4Sの思いを伝達

(1) 寄り添い(心の通うコミュニケーション)の実行

<会社の取組み>

組長が現場に寄り添える様、時間/予算など、環境づくりを推進

【現場事例1】 全社安全現地現物活動



大人数 役員12~14人



少人数 役員3人

- ▼次長から現場で口頭説明
- ▼資料/リハーサルを削減し
現場負担を軽減

【現場事例2】 各種会議



会議室で資料説明



現物での説明

- ▼報告用資料は作らず
現物/管理ボードにて説明
- ▼報告主体⇒話し合い主体へ

役員級会議も含め再考し、現場に寄り添える環境づくりを推進

(2)安全な人づくり

相互啓発型

主体的に行動
相互に啓発しあう

一人ひとりに向き合った
観察、指導、教育

独立型（考動できる人）

危険だから守る

危険に対応する

ルールを理解し考動する

危険を判断、回避する

【教育】⇒理解向上

- なぜ？を理解する
- 災害/怖さの体感（体感道場）

【教育】⇒感性向上

- 危険を見つける（KYT/フラッシュKYT）
- 変化点に対応する

意識啓発

- 災害からの学びの伝承（安全伝承館,伝承動画）

依存型

言われたからやる

ルールを知る

- 【教育】知識取得
- What/Howを知る

注意されるから守る

ルールを守る

- 観察し違反を注意する（指摘・監査）

意識啓発

- 安全対話、上司の声掛け

ルールの制定

標準作業の制定

階層別教育

求められる役割に対応できる能力を身につける

活動/しくみ

(2)安全な人づくり

1) フラッシュKY

日常生活シーン動画を用い、瞬時に危険個所をチェックし1人ひとりのKY能力、意識づけ向上



2) VR(ヴァーチャリアリティ)を用いた安全体感、危険個所探し

オフィス内や出張先など、VRを活用し五感に訴えながら事務職場の人へも自分事としてもらうための仕掛けを実施



3) 1分間KY

KYカードを用い昼礼等を活用し日々KY訓練



4) 4ラウンドKY出前研修

4ラウンドKYに慣れ親しんでいない職場へ講師が出前に行き研修開催



**KYをベースに職場ニーズ、状況に合わせカスタマイズし
1人ひとりのKY能力をもっと向上**

(3) 新しい技術／ツールを使った取組み

ウェアラブルセンサー活用



熱中症予防

ドライブレコーダ活用



構内運搬車事故防止

協働ロボットの導入推進



機械RAの効率化／新しい防護装置開発

VRの更なる活用



コンテンツ充実
/デバイス小型化



設備/工事計画で活用

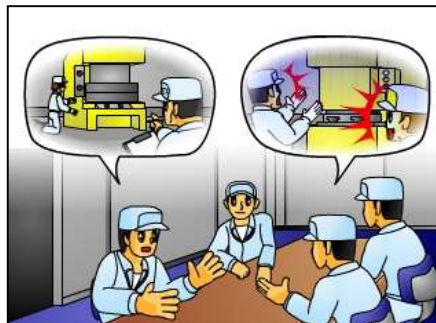


請負・委託業者様が円滑に運営できるように支援

①安全衛生計画の作成・実施



②作業間の連絡・調整



③協議組織の設置と運営



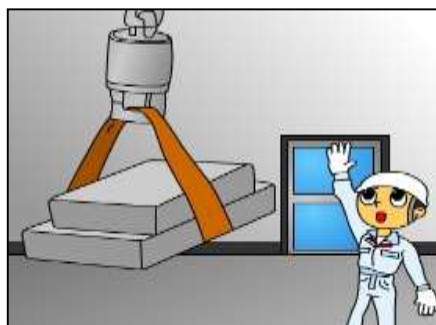
④作業場所の巡視



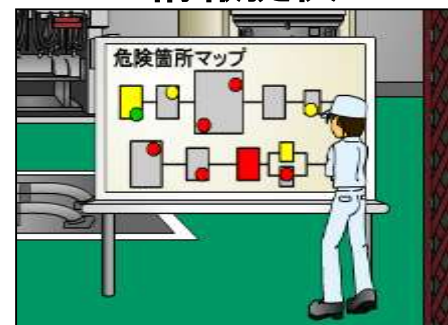
⑤安全衛生教育の指導援助



⑥合図の統一



⑦危険有害性の情報提供



⑧健康管理



請負・委託業者様とのコミュニケーションによる
困り事の吸い上げ・対応

大転換期に立ち向かう
健全で強い労働力

- ・組織の活性化
- ・生産性の向上

従業員の健康増進
活力向上

- ・優秀な人材確保
- ・定着率の向上

健康の施策/活動
(健康への投資)

業績・企業価値向上

～持続的成長へ～

社会への貢献

- ・医療費の適正化
 - ・QOL(生活の質)向上
- ～健康長寿社会の実現へ～

健康の「施策/活動」は会社の“持続的成長”
に繋がる “企業経営の根幹”

1. 安全文化構築には年月が必要。**継続は力なり。**
トップの安全に対するリーダーシップが基本
2. 安全に大事なものは
4Sと現地現物の**リアルなコミュニケーション**
3. 活力ある会社を目指した「**健康安全の取組み**」へ
4. 安全健康スタッフも働き方改革

ご清聴

ありがとうございました



安全文化構築！

